

# 中肉の檻



同人 R-15 成人

## ■前回までのあらすじ

### 『檻の中のイリヤちゃん ～ザ・ビースト～』

時計塔と対立する勢力の魔術師の罠に嵌ってしまったイリヤ。気絶しているうちにホテルに連れ込まれ、敵の手に落ちたルビーにビーストスタイルに変身させられたうえでレイプされてしまう。行為の一部始終を写真に撮られてしまい「他言したら写真をばら撒く」と脅されたイリヤはただただ愕然とするしかなかった。



### 『檻の中のイリヤちゃん ～魔法少女～』

自室で塞ぎ込むイリヤ。そこに先日の男がやってくる。家の周囲に結界を張られ、屋内にはイリヤと男の2人きりとなっていた。ルビーを通した男の命令で魔法少女に変身させられたイリヤは、犯されながら執拗な脅迫を受ける。「裏切ったら君の大切な人たちに危害を加える」男の言葉に屈したイリヤは家族や友人を守るため、男の求めに応えるのだった。



### 『檻の中のイリヤちゃん ～体操服～』

男の魔の手はイリヤの通う学校にまで迫っていた。体育館倉庫に呼び出されると、跳び箱やドアを挟んだクラスメイトの目の前で犯されてしまう。美遊やクロエに助けを求めようとするも、それが叶わない事を悟ったイリヤは失意の元、男に身体を弄られ続けた――。





いらっしやん  
イリヤちゃん

……

……

108

HOTEL LOVE PARADISE



お兄ちゃん  
ごめんなさい……

……

毎日こんな所に来て  
大丈夫なのかな？

それとも  
もう……

わたし悪い子に  
なっちゃった……

まあいいか

今日は色々  
用意してきたから

いっぱい  
楽しもうね

……

バニー姿の  
イリヤちゃんも  
可愛いねえ

さあ  
ご主人様を前にしたら  
どうすればいいか  
わかるよね？

じゅ……

はい……

よしよし  
いい子だね



前はあんなに反抗的でよく睨みつけてきたのにすっっかりおちんちん奴隷になっちゃったね

ぎこちなかったフェラも上達してご主人様としても嬉しいよ

この人に初めてエッチな事をされてから数ヶ月が経ちました

最初は脅されて仕方なくしてたのに……

わたしの身体はすっかりこの人の色に染められてしまってます……

よし  
いいよ

上手にできたイリヤちゃんにはご褒美をあげるね



あ……  
ありがとうございます……  
ございます……

今ではもう  
毎日のように  
抱いてもらってます

……っ  
あああっ！

奥まで……  
入ってくるうっ……

イリヤちゃんはおまんこの奥を  
ズボズボされるの  
好きだよ

ひっ……  
あう……

僕はイリヤちゃんの事なら  
何でも知ってるよ

……あんっ！





はあっ……  
うあっ……

さっきからずっと  
中がヒクついてるよ  
気持ちいいんだね？



そらっ  
まず一発……!

あぁあっ!

まだ始まったばかりなのに  
もう頭チカチカしてる……

わたしの身体……  
どんだんエッチに  
なっちゃってる……

ふう……  
それじゃ次の衣装に  
着替えようか

はい……

この服も  
エロくて  
最高だねえ

この丈の短さ  
えっちなイリヤちゃんに  
とってもお似合いだよ

……っ

ゲイッ

きゅん

……何？ もしかして  
恥ずかしがってるの？  
さっきまでチンコ啜えて  
雌顔晒してたのに？

オシオキが  
必要かなあこれは

あっ！  
ご…ごめんなさい……っ

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん





あっ! やあっ!  
ゆ...許して...

お尻がヒリヒリする...  
それになんか  
おまたがムズムズして...

だーめ  
ご主人様に  
逆らうなんて

ん?

ははは  
見てよコレ!

お尻を叩かれて  
感じちゃうなんて  
もうイリヤちゃんには  
何をしても  
ご褒美になっちゃうね

そんな...  
感じてなんて!



嘘は  
いけないよ

くううっっ!

お尻を叩かれただけで  
おちんちん受け入れる  
準備ができちゃうなんて……

認めたくないのに……  
逆らえない……

あ……あうっ……  
あり……がとう……  
ございますっ……

よしよし

悪い子なイリヤちゃんに  
せっかくオシオキ  
してあげてるんだから  
ちゃんと  
言う事があるでしょ?

んんん

すいん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



んっ……

ふっ……  
うっ……

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

どうしたのイリヤちゃん  
もう疲れちゃったの？

ほら、ちよつと  
水着おろしてみて

……っ

ははは  
その紐すっかり  
食い込んでるよ

どうりでさっきから  
切なそうな顔してたわけだ

ほら  
いつもみたいに  
おねだりしてごらん

あっ……

さあ

……

ご、ご主人様の  
おちんちんを  
わ、わたしの……  
おまんこに  
ください……

はい  
よくできました



僕ももう限界  
だったんだよね

水着でベッドにいる  
イリヤちゃん  
めっちゃくちやエロいわ

これじゃ  
セックスの  
権化だね

ふっ...っ  
ぐうっっ!



ひあっ!

やっ...  
はげし...っ!

そんなの抑えられるわけ  
ないでしょ...っ!

あぐっ...  
うう...っ!

イリヤちゃんに  
全身でセックス  
してほしいって  
表現されて



あ……っ  
はあああっ!  
ドクドク

ほら  
出すよ!

ア  
ア  
ア  
ア

奥……  
いっばいのが  
出てる……

わたしのカラダ……  
すごく喜んじゃってる……

もうきつとこの人からは  
逃げられないんだ……



はあ……っ

ふう

一休憩がてら  
準備してくるよ

きつと  
イリヤちゃんも  
喜んでくれる  
モノをね

……



あつ  
あの……  
これって……

花嫁さんが  
着るやつじゃー

そうだよ  
今日は僕たちの  
結婚式だからね

結婚……？  
くううっ……！

潮を吹いちゃうくらい  
嬉しいなあ

ち、ちがつ……  
そうじゃなくてっ

何？  
嬉しくないの？

あぁっ！  
いまいったばかり  
だから……っ  
敏感になってるから  
もうちょっと待っ……

だめ……  
もう身体が  
きいてくれない

はぁ……んっ！





あ……あ……

快楽に  
身を委ねて



この人のすることが  
全部気持ちいい……

僕が一生可愛がって  
あげるからさ

この指輪  
受け取ってよ

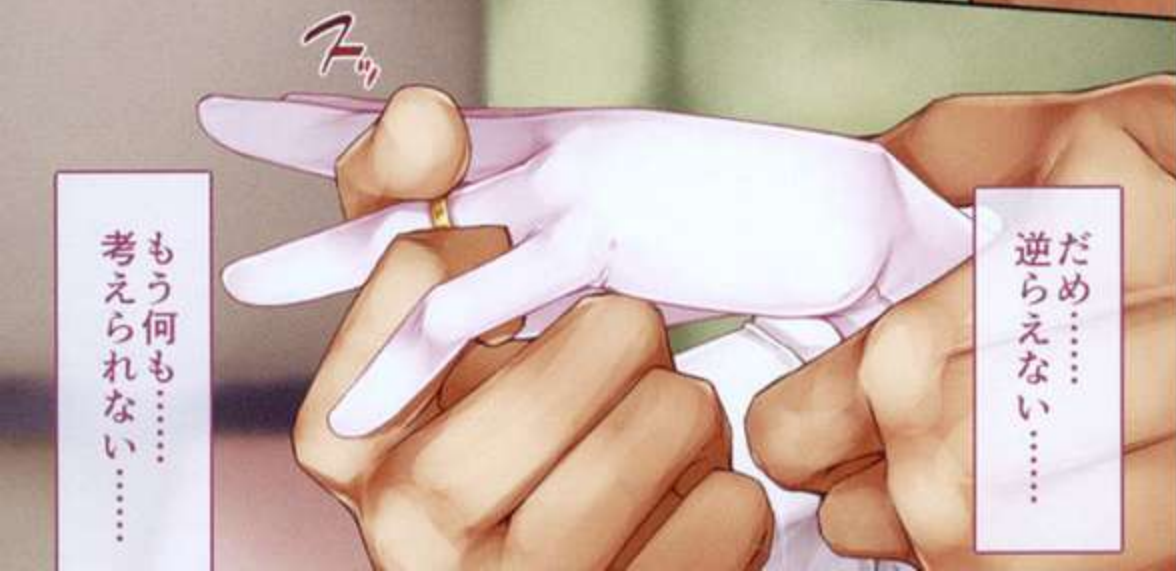
頭の中全部  
気持ちいいで  
埋め尽くされちゃってる



さあ……



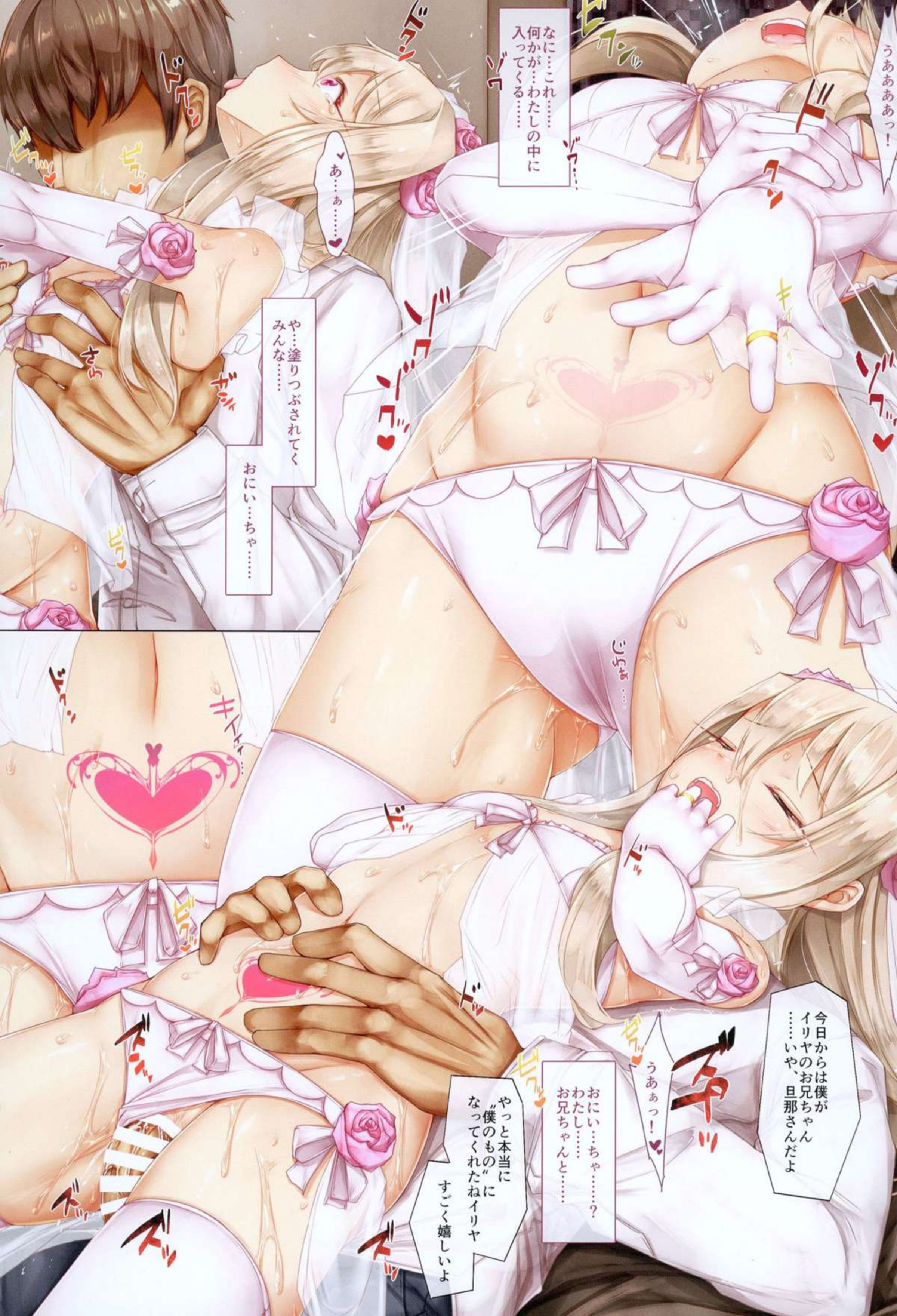
おにい……  
ちゃん……



だめ……  
逆らえない……

もう何も……  
考えられない……





うあああつ!

なに...これ...  
何かが...わたしの中に  
入ってくる.....

あ...あ.....

や...塗りつぶされてく  
みんな.....

おにい...ちゃ.....

今日からは僕が  
イリヤのお兄ちゃん  
...いや、旦那さんだよ

うああつ!

おにい...ちゃ.....?  
わたし.....  
お兄ちゃんと.....

やっと本当に  
“僕のもの”に  
なってくれたねイリヤ  
すごく嬉しいよ



素敵な指輪だろ？  
着用者の記憶を糧にして  
幸福感を何倍にも  
膨れ上がらせるんだ

あれ……  
お兄ちゃんって……

誰だっけ……？

あ……あ……あ

ちがう……この人は  
お兄ちゃんじゃなくて……  
でも……

わかる？  
つまりイリヤは僕とのエッチに  
幸福感を感じてくれてた  
ってことなんだよ

もうイリヤは僕だけを  
見ててくれればいいからね

あっ  
ふああっ

僕たち二人の  
愛の結晶を作ろう！  
ね！

大丈夫！  
イリヤならもう  
赤ちゃんを産める  
立派な体してるから！

んああっ！  
あうっ！

赤ちゃんのお部屋  
こじ開けようとしてる

本気でわたしのこと  
妊娠させる気で  
えっちしてる……っ♡

一番深いところまで  
かき回されて……

もう全部……  
ぜんぶっ……♡  
この人のものに  
されちゃうっ……♡

イリヤなら  
最高のママになれるよ!

ふああっ♡

赤ちゃん♡

あなたとの  
赤ちゃんっ♡

くださいっ♡

わたしの奥に♡  
赤ちゃんの素っ♡

幸せが全身を駆け巡って  
溢れてくるっ♡





たっぷり  
受け取れ!

あぁあぁあつ!!

シアワセガ—

幸せが  
しあわせが

ブルブル

ブルブル

ブルブル

ブルブル

これから二人で  
楽しい記憶を  
作っていきましょうね

んっ……

僕の可愛い  
お嫁さん

よく頑張ったね  
イリヤ……

ふう……っ

……はい  
あなた



## ■後書き

この度は当サークルの本を手にとっていただきましてまことにありがとうございます！  
サークル・しろくろうさのスギユウです。

今回で檻の中のイリヤちゃんシリーズは4作目となります。  
そして、とりあえずいったんここでシリーズは完結です。  
結婚までなんとかこぎつけることができ良かった……(\*'ω'\*)

一番苦労したのはやはりウェディング衣装ですね……！  
透けるパーツのある衣装は描き慣れていないので、試行錯誤が重なってどうしても  
時間がかかってしまいます。  
でもそういうシースルー系の素材って服に使われてるとエロくて大好物なので、  
もっと表現に磨きをかけたい所存です。

このシリーズはとりあえずここで一旦区切りではありますが、イリヤちゃんはこれからも  
描いていきたいし描きたいネタもあるので、折りを見てまた漫画にしていこうと思っております。  
またどこかで見かけましたら何卒、よろしく願いいたします……！

## ■奥付

印刷：ねこのしっぽ様

発行日：2019/12/29

発行：しろくろうさ

責任：スギユウ

連絡先：yuu\_819\_as@hotmail.com

## ■各種情報サイト

twitter



@sugiyuu

pixiv



ID:97799

blog



検索『しろくろうさ』

※インターネット上への本文の一部および全文の無断アップロードを禁じます



Fate/kaleid liner PRISMA☆ILLYA Fanbook  
『檻の中のイリヤちゃん ~ウエディング~』

2019/12/29

